

# リンパ浮腫理解深める

## 製鉄記念病院でサロン

がんを  
防ごう

毎月テーマを変えて開催。同病院リンパ浮腫外来の佐々木寿美子看護師が講師を務め、がんの治療中や経験者9人が参加した。

製鉄記念室蘭病院でがん患者を対象にした、がんサロン「はあと」が18日、開かれた。がんの治療後になりやすい「リンパ浮腫」について理解を深めた。

サロンは昨年10月から、



製鉄記念室蘭病院で行われたがんサロン「はあと」

リンパ浮腫は、がん治療でリンパ節切除などにより、リンパ液の流れが滞って腕や足がむくむこと。佐々木さんは「蚊に刺されただけで炎症になる人もおり、ペットのひっかき傷にも注意」などとアドバイスしていた。その後、参加者同士で近況を伝え合い、抗がん剤治療で頭髪が抜けた女性には「きれいに生えてきたね」などと声をかけていた。

来月は、術後の指先のしびれにより「眉毛が描きにくくなった」との声から、美容がテーマになる予定。サロンは他の病院にかかっているがん患者でも参加できる。開催日などの問い合わせは医療福祉相談室 ☎ 0143・47・4337へ。

(芝垣なの香)